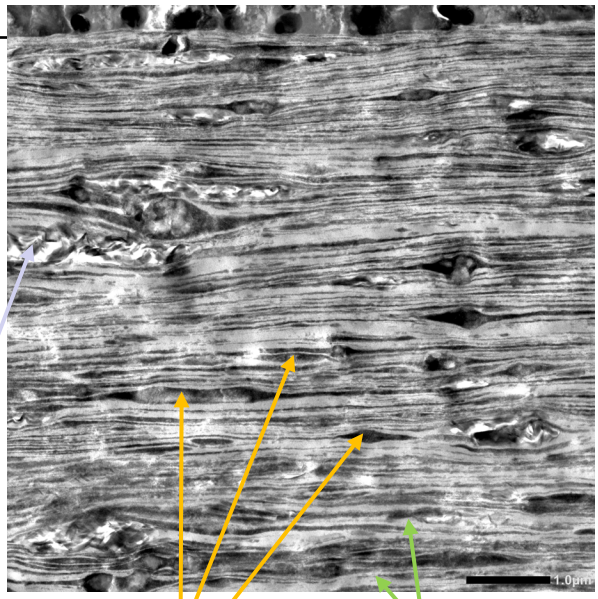
透過型電子顕微鏡(TEM)による バンパー材の観察

PPの海(マトリックス)中に微小なエラストマーの島(ドメイン)が分散する海島構造が観察されました。バンパー材の最表面から内部に向けて、ゴムドメインの形状が変化している様子が分かります。



拡大⇒



最表面付近：ゴムドメインは横方向に細長く伸びている。
内部　　：楕円形状。ドメインが増え、横方向への配向性が弱まっていく。

弊社では各種プラスチック複合材料の分散状態を
低倍率(数1,000倍：原料の凝集)から
高倍率(10万倍前後：微細分散構造)まで
目的に応じて観察致します。

▼関連資料　・透過型電子顕微鏡(TEM)画像の定量化（画像解析）2

お問合せ先　株式会社ロンビック　樹脂検査分析センター
〒510-0871　三重県四日市市川尻町1000番地　TEL：059-345-7622
E-mail：MCJP-DG-RBC_JUSHIBUNSEKI@mcgc.com